

東京大学大学院総合文化研究科 助教 公募要項

1.	職名及び人数	助教 1名
2.	契約期間	2024年10月1日～2029年9月30日
3.	更新の有無	更新する場合があります。ただし、更新は2回限りとし、1回目の更新後の任期は3年、2回目の更新後の任期は2年とする。ただし、更新後の任期は2034年9月30日を超えないものとする。 更新は、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、健康状況、予算の状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。
4.	試用期間	採用された日から14日間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1）
6.	所属	大学院総合文化研究科広域科学専攻物質計測学大講座
7.	業務内容	1) 物性物理学および関連分野の研究。上野 和紀准教授と協力して薄膜・界面に現れる電子物性に関する研究を実施する。 2) 教養学部前期課程（1, 2年生）における教育・実験指導 3) 教養学部統合自然科学科（3, 4年生）における実験指導・研究指導 4) 大学院広域科学専攻関連基礎科学系における、教育・研究指導
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 大学卒/25万円～ 修士修了/28万円～ 博士修了/34万円～ 医学博士修了/36万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、本学の定めるところによる。
12.	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13.	応募資格	1) 教養学部前期課程（1, 2年生）の基礎実験（物理学）、基礎物理学実験を担当できること。 2) 物性物理学または関連する分野での研究実績を有すること。 3) 博士の学位を有すること。国籍は問わないが、日常生活に支障のない程度の日本語能力を有すること。
14.	提出書類	1) 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードすること） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ※記入要領については上記URLによらずに以下を参照ください。 https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf 2) 研究業績リスト 3) 主要論文別刷5編以内 4) 現在までの研究概要と今後の研究・教育への抱負（2000字程度） 5) 応募者について所見を伺える方2名の氏名と連絡先
15.	提出方法	上記書類の電子ファイルを 1) から順に1つのPDFにまとめて、ファイル名に氏名を入力して以下のURLにアップロードすること。 https://univtokyo-my.sharepoint.com/:f/g/personal/4234351235_utac_u-tokyo_ac_jp/EpOtGcvU5TdProjOZJ6FYlQBYNnXllg7YBeOxg6BQBA0ig

		※4～5日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
16.	応募締切	2024年5月26日(日) 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
17.	問い合わせ先	〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 大学院総合文化研究科広域科学専攻 担当：上野和紀 TEL：03-5454-6521 e-mail：ueno@phys.c.u-tokyo.ac.jp
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	受動喫煙防止措置の状況	原則敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009.3.3）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。